

令和 7 年度長崎県公立学校
教員採用選考第 1 次試験問題

教科・科目

中学 保健体育

受験番号

氏名

実施日 令和 6 年 6 月 1 6 日 (日)

令和7年度長崎県公立学校教員採用選考試験

中学保体

※解答はすべて解答用紙の該当欄に記入すること。

※**1**～**3**は、「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 保健体育編」に示されている内容に関する問いである。

1

「第2章 保健体育科の目標及び内容」について、以下の各問いに答えよ。

問1 次の文は、「第1節 教科の目標及び内容」の「1 教科の目標」の一部である。文中の（①）～（③）に入る適切な語句を答えよ。ただし、同一番号には同一語句が入る。

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、（①）な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- （1）各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、（②）な技能を身に付けるようにする。
- （2）運動や健康についての自他の課題を発見し、（①）な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- （3）生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と（③）の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

問2 次の文は、「第2節 各分野の目標及び内容」〔体育分野〕の「2 内容」の「（1）知識及び技能」の一部である。文中の（①）、（②）に入る適切な語句を答えよ。

知識については、体の動かし方や用具の操作方法などの（①）な知識と、運動の実践や生涯スポーツにつながる概念や法則などの（②）な知識で示している。

問3 次の文は、「第1節 教科の目標及び内容」の「1 教科の目標」の一部である。文中の（①）～（③）に入る適切な語句を答えよ。ただし、同一番号には同一語句が入る。

体育分野においては、運動する子供とそうでない子供の（①）傾向が見られることや、様々な人々と協働し自らの生き方を育んでいくことの重要性などが指摘されている中で、体力や技能の程度、年齢や性別、（②）の有無等にかかわらず、運動やスポーツの特性や魅力を実感したり、運動やスポーツが（③）な人々を結び付けたり豊かな人生を送ったりする上で重要であることを認識したりすることが求められる。その際、体育の見方・考え方に示されたように、各種の運動やスポーツが有する楽しさや喜び及び関連して高まる体力などの視点から、自己の適性等に応じた（③）な関わり方を見いだすことができるようになることが、体育分野での学習と社会をつなぐ上で重要なものであることを示したものである。

2

「第2章 保健体育科の目標及び内容」の「第2節 各分野の目標及び内容」〔体育分野〕の「2 内容」について、以下の各問いに答えよ。

問1 次の文は、「A 体づくり運動」（第1学年及び第2学年）における「（1）知識及び運動」の一部である。文中の（ ）に入る適切な語句を下の語群の中から選び、記号で答えよ。

体の動きを高める方法では、（ ）の程度に応じて、適切な強度、時間、回数、頻度などを考慮した運動の組合せが大切であることを理解できるようにする。

<語群>

ア. ねらいや体力 イ. 技能や体力 ウ. ねらいや技能 エ. ねらいや体格

問2 次の文は、「B 器械運動」の「内容の取扱い」の一部である。文中の（ ① ）、（ ② ）に入る適切な語句を下の語群の中から選び、記号で答えよ。

器械運動の運動種目は、第1学年及び第2学年において、マット運動、鉄棒運動、平均台運動及び跳び箱運動の中から（ ① ）を含む（ ② ）を選択して履修できるようにすることとしている。

また、第3学年においては、マット運動、鉄棒運動、平均台運動及び跳び箱運動の中から選択して履修できるようにすることとしているため、これらの中から自己に適した運動を選択できるようにするとともに、第1学年及び第2学年の学習を一層深められるよう配慮することが必要である。

<語群>

ア. マット運動 イ. 鉄棒運動 ウ. 平均台運動 エ. 跳び箱運動
オ. 二種目 カ. 三種目

問3 次の文は、「C 陸上競技」（第1学年及び第2学年）における「（1）知識及び技能」の一部である。文中の（ ① ）、（ ② ）に入る適切な語句を下の語群の中から選び、記号で答えよ。

その運動に関連して高まる体力では、陸上競技は、それぞれの種目で主として高まる体力要素が異なることを理解できるようにする。例えば、陸上競技を継続することで、短距離走や跳躍種目などでは主として（ ① ）、長距離走では主として（ ② ）が各種目の動きに関連して高められることを理解できるようにする。

<語群>

ア. 巧緻性 イ. 敏捷性や瞬発力 ウ. 筋持久力 エ. 全身持久力

問4 次の文は、「F 武道」（第3学年）における「（3）学びに向かう力、人間性等」の一部である。文中の（①）、（②）に入る適切な語句を下の語群の中から選び、記号で答えよ。

相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとするとは、単に伝統的な行動の仕方を所作として守るだけではなく、「礼に始まり礼に終わる」などの伝統的な行動の仕方を自らの（①）で大切にしようすることを示している。そのため、伝統的な行動の仕方を大切にすることは、自分で自分を律する克己の心に触れるとともに、（②）につながることを理解し、取り組めるようにする。

<語群>

ア. 人格形成 イ. 判断 ウ. 意思 エ. 人間形成 オ. 資質・能力
カ. 健康の増進

問5 次の文は、「H 体育理論」（第3学年）における「文化としてのスポーツの意義」の「ア 知識」の一部である。文中の（ ）に入る適切な語句を下の語群の中から選び、記号で答えよ。

オリンピック・パラリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会などは、世界中の人々にスポーツのもつ（ ）や倫理的な価値を伝えたり、人々の相互理解を深めたりすることで、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解できるようにする。

<語群>

ア. 教育的な意義 イ. 文化的な価値 ウ. 社会的な意義 エ. 教育的な価値

3

「第2章 保健体育科の目標及び内容」について、以下の各問いに答えよ。

問1 次の文は、「第1節 教科の目標及び内容」の「1 教科の目標」の一部である。文中の（①）～（③）に入る適切な語句を答えよ。

保健分野においては、社会の変化に伴う現代的な健康に関する課題の出現や、（①）の進展により様々な健康情報の入手が容易になるなど、環境が大きく変化している中で、生徒が生涯にわたって正しい健康情報を選択したり、健康に関する課題を適切に解決したりすることが求められる。その際、保健の見方・考え方に示されたように、保健に関わる原則や概念を根拠としたり活用したりして、疾病等のリスクの軽減や（②）の向上、さらには健康を支える環境づくりを目指して、情報選択や課題解決に（③）に取り組むことができるようにすることが必要である。保健の見方・考え方にはそのような意図が込められている。

問2 次の文は、「第2節 各分野の目標及び内容」〔保健分野〕の「2 内容」の「（1）健康な生活と疾病の予防」の一部である。文中の（①）～（③）に入る適切な語句を答えよ。

本内容は、健康の保持増進や生活習慣病などを予防するためには、適切な（①）、食事、休養及び睡眠が必要であること、生活行動と健康に関する内容として喫煙、飲酒、（②）を取り上げ、これらと健康との関係を理解できるようにすること、また、疾病は（③）と環境が関わりながら発生するが、疾病はそれらの要因に対する適切な対策、例えば、感染症への対策や保健・医療機関や医薬品を有効に利用することなどによって予防できること、社会的な取組も有効であることなどの知識と健康な生活と疾病の予防に関する課題を解決するための思考力、判断力、表現力等を中心として構成している。

4

「保健」について、以下の各問いに答えよ。

問1 次の文は、何について説明したものか、名称を答えよ。ただし、③についてはアルファベット3文字で答えよ。

- ① おもに思春期・青年期に発病し、幻覚、妄想などの特徴的な症状のほか、意欲やいきいきとした感情が乏しくなり、注意力や記憶力など認知機能の障害により、日常生活、学業、就労、対人関係などの社会的な機能が低下する精神疾患のこと。
- ② かぜ、高血圧症など、日ごろよくみられる病気などを診察し、必要に応じてほかの適切な病院への紹介をおこなうなど、地域における個人や家庭の健康相談、健康管理の役割を担っている医師のこと。
- ③ 健康増進やスポーツの振興、環境保全、災害救援、地域安全の活動など、多様化する社会のニーズにこたえるための市民の身近な存在として活動している非営利組織のこと。
- ④ 妊娠した場合でも特別な理由があれば、あるかぎられた時期までは、手術によって胎児を母体外に出すことを認めている法律のこと。

問2 次のア～オは、国がすすめるがん検診の対象年齢と受診間隔について示している。正しいものを1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 肺がん検診…………… 40歳以上 年に1回
 イ. 胃がん検診…………… 45歳以上 2年に1回
 ウ. 大腸がん検診…………… 40歳以上 2年に1回
 エ. 乳がん検診…………… 40歳以上 年に1回
 オ. 子宮頸がん検診…………… 18歳以上 2年に1回

問3 次の文は、熱中症について説明したものである。文中の（ア）～（オ）に入る適切な語句の組合せを、下の選択肢の中から1つ選び、番号で答えよ。

私たちの体内で本来必要な重要臓器への血流が皮膚表面へ移動すること、また大量に汗をかくことで体から水分や（ア）が失われるなどの（イ）になることに対して、体が適切に対処できなければ、筋肉の（ウ）や（エ）を起こす。そして、熱の産生と熱の（オ）とのバランスが崩れてしまえば、体温が急激に上昇する。このような状態が熱中症である。

<選択肢>

① ア. 塩分	イ. 脱水状態	ウ. こむら返り	エ. 失神	オ. 循環
② ア. 糖分	イ. 脱力状態	ウ. 肉離れ	エ. 失禁	オ. 放散
③ ア. 塩分	イ. 脱水状態	ウ. こむら返り	エ. 失神	オ. 放散
④ ア. 糖分	イ. 脱水状態	ウ. 肉離れ	エ. 失神	オ. 放散
⑤ ア. 塩分	イ. 脱力状態	ウ. こむら返り	エ. 失禁	オ. 循環

問4 感染症予防の3原則は、感染源対策、感染経路対策と、あと1つ何か答えよ。

5

スポーツに関することについて、以下の各問いに答えよ。

問1 次のア～カの説明について、正しいものを2つ選び、記号で答えよ。

- ア. 陸上競技のリレー競技においては、20mのテークオーバーゾーンの中で次走者はスタートを切り、かつバトンの受け渡しを完了しなければならない。
- イ. 水泳の自由形、背泳ぎ、バタフライでは、スタート及び折り返し後10mまでは水没してよい。
- ウ. バスケットボールでは、自チームのプレーヤーがライブのボールをコントロールしたチームは、24秒以内にショットしなければならない。
- エ. ハンドボールの7mスローは、7mスローラインの外側の位置から、レフリーの吹笛の合図によって、3秒以内に直接シュートしなければならない。
- オ. 柔道の固め技では、試合者の一方が相手を抑え込んだ時間が、10秒以上20秒未満のときは「有効」となる。
- カ. 創作ダンスで、集団の動きを少しずつずらした動きを「ユニゾン」という。

問2 次の①～③の文は何について説明したものか。それぞれ名称を答えよ。

- ① ソフトボールで、ピッチャーが足を前方へ一歩踏み出すと同時に腕を1回転させて投げる投法のこと。
- ② バレーボールで、他のメンバーとは違う色のユニフォームを着て、スパイクを打つことができない、専門的な守備のバックプレーヤーのこと。
- ③ 剣道の基本となる相手との距離で、一歩踏み込めば相手の打突部を打つことができ、一歩退けば相手の打突を外せる距離のこと。

問3 次の表は、新体力テスト項目と評価内容の対応関係を示したものである。誤っているものを1つ選び、記号で答えよ。

	<種目名>	<体力評価>	<運動特性>
ア.	50m走	スピード	すばやさ、力強さ
イ.	立ち幅とび	瞬発力	力強さ、タイミングの良さ
ウ.	ボール投げ	筋力、瞬発力	すばやさ、力強さ
エ.	上体起こし	筋力、筋持久力	力強さ、ねばり強さ
オ.	反復横とび	敏捷性	すばやさ、タイミングの良さ

問4 競技会で最高の成績をあげるには、長期的な見通しのもとで、体力トレーニングやスケジュール、選手の起用のしかたを決める必要があり、これを戦略というが、球技や武道などのスポーツでは、相手やまわりの状況に応じて最適な技術を選択したり、技術と技術を組み合わせたりすることが不可欠である。そのための合理的な方法を何というか答えよ。

問5 障害者を対象としたオリンピックは3つある。中でも、聴覚障害者のみを対象として、競技にともなう各種合図を視覚的に工夫し、それ以外はオリンピックと同じルールで競技を遂行している大会の名称を答えよ。